



第四十七回商工会全国大会 地域小規模事業者の支援強化措置の 強化など五項目を決議

第四十七回全国商工会全国大会は、十一月二十九日(木)に東京のNHKホールで全国より約三千名(本県からは、三十八名)が参加して開催された。

特に今年度は、行政合併によって、商工会が存在している多くの町村が新行政区に編入され、都市と地方、大企業と中小企業の格差が拡大しつつある中、これら旧町村部の活力を如何に維持し、商工会の活動を活性化させ、組織の合理化と事業を効率的に執行できる体制の整備を図り、地域産業の振興に貢献するため、全会一致で次のとおり大会決議を行った。

- 一、商工会組織に対する更なる支援、地域小規模事業者の支援措置の強化
- 二、地域経済再生に向けた地域間格差の是正とまちづくりへの支援
- 三、小規模企業支援事業・生産性向上対策の確実な執行
- 四、経済成長力を支える中小・小規模企業政策の強化・拡充

五、商工会組織支援強化・会員サービスの強化

一、「中小企業長官表彰」

役員功労者

運天 隆

(豊見城市商工会 理事)

優良常勤役員

當山 靖博

(沖縄県商工会連合会商工会指導員)

二、「全国商工会連合会会長表彰」

優良商工会女性部

伊江村商工会女性部

役員功労者

當眞 嗣秀

(宜野湾市商工会 理事)

川満 一恵

(豊見城市商工会 理事)

古謝 勝良

(嘉手納町商工会 理事)

優良常勤役員

東恩納 盛達

(玉城商工会 経営指導員)

石垣 守

(沖縄県商工会連合会専門経営指導員)

砂川 順子

(宜野湾市商工会記帳専任職員)

津波古 透

(沖縄県商工会連合会専門経営指導員)

三、「先駆的事業優良商工会」

経営革新支援部門

与那原町商工会

(注) 役職名は平成十九年三月三十一日現在

海外視察研修で ベトナムへ

大会終了後に海外(ベトナム)視察研修を行った。

ベトナム最大の商業都市ホーチミンでは、「サイゴン大教会」や「ベトナム市場」を見学、二日目には、本県出身者で、ベトナムで活躍されている大喜株式会社を訪問、社長の崎山喜数氏から現地の経済状況等について説明を受け、その後、ダナン外務局長へ表敬訪問を行った。三日目には、首都ハノイで、ベトナム開放の指導者ホーチミンが眠る「ホーチミン廟」などを見学、最終日には、世界遺産に指定され、海の桂林とも呼ばれている「ハロン湾」を船上から眺めながら昼食を満喫し、参加者の親交を深めた。

